

総合研究グループ「首都直下地震」研究集会（2026年2月16日）

時間

（発表10分+質疑5分）

場所：地震研1号館401号室

- 13:30 ～ 13:45 三宅弘恵
関東地方の観測地震動と予測地震動の非エルゴード性
- 13:45 ～ 14:00 石山達也・穴倉正展・三宅弘恵・越後智雄
三浦半島南部戸津浜海岸における完新世海成段丘の掘削調査および相模トラフの活構造・浅部～深部構造に関する新知見
- 14:00 ～ 14:15 齊藤竜彦
歴史地震の応力解放とプレート間応力蓄積速度
- 14:15 ～ 14:30 福田淳一
測地データを用いた地震時すべりと余効すべりの同時推定
- 14:30 ～ 14:45 蔵下英司・酒井慎一・中川茂樹・竹尾明子・本多亮・安部祐希・津村紀子
稠密地震観測に基づく首都圏南部のプレート構造解明
- 14:45 ～ 15:00 津村紀子・今井高志・岡本祐汰・蔵下英司
房総半島東部臨時地震観測データで再決定された震源分布と房総半島南部臨時地震観測の概要
- 15:00 ～ 15:15 休憩
- 15:15 ～ 15:30 加藤愛太郎
房総半島沖のSSEに伴う地震活動
- 15:30 ～ 15:45 大石一路・雨澤勇太・中島淳一
MeSO-net波形へのPhaseNetWCの適用と三次元地震波速度構造の予備解析
- 15:45 ～ 16:00 白井嘉哉・上嶋誠
茨城県西部の地震活動域におけるMT応答関数の特徴
- 16:00 ～ 16:15 加納靖之・大邑潤三
地震史料を用いた地震発生履歴の解明
- 16:15 ～ 16:30 中東和夫・古山精史朗
東京湾でのメタンガス調査
- 16:30 ～ 16:45 酒井慎一・関谷直也・井ノ口宗成
都市の防災力向上
- 17:00 ～ 17:30 総合討論